



玉川通信

学校だより NO. 6
令和3年8月27日
昭島市立玉川小学校
校長 小川 広樹

「学ぶ」「観る」「する」「支える」

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。緊急事態宣言発令があり、外出自粛も呼び掛けられましたが、充実した日々を過ごせたでしょうか。

この夏には東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。オリンピックでは日本が、金メダル27、銀メダル14、銅メダル17、合計58も取ることができました。無観客開催のため、どの試合もとても静かな会場でしたが、緊迫した空気、競技独特の音など、いつもは感じられないことも体験することができました。当然のことながらオリンピックに出場する選手は超一流です。練習と努力を重ね、出場する権利を得ています。体力ばかりではなく、精神的にも強さが必要です。今大会は昨年から一年延期され、この精神的な強さが特に必要でした。どの競技も見ている感動をもらいました。思わず手に汗を握る競技もありました。オリンピック・パラリンピックの開催については賛否両論ありましたが、選手からもらった感動はとても大きなものとなりました。

今はパラリンピックが開催中です。様々な障害がありながらも競技に打ち込み、努力し、大会に参加しています。こちらから精いっぱい応援し、感動をもらいたいと考えています。選手の活躍を期待しています。

オリンピック・パラリンピック教育では、四つのテーマ（「精神」「スポーツ」「文化」「環境」）と、四つのアクション（「学ぶ・知る」「観る」「する（体験・交流）」「支える」）の取組を行っています。今回は沢山の競技を見ることができ、実際にやってみたくなかったのではないのでしょうか。様々なことに挑戦し、継続して取り組んでみましょう。

玉川小学校では、体育や総合的な学習の時間などを通して、オリンピックやパラリンピックの素晴らしさを伝え、体験させています。子供たちが調べ、まとめ、発信する授業展開も取り組んでいます。東京で行われた今大会をレガシーとして子供たちにつなげていってもらいたいと考えています。

緊急事態宣言が延長されました。これまで同様ではなく、これまで以上に感染防止対策を一人一人が確実に行っていくことが重要です。変異種は子供にも感染する上に、感染力も強いということが分かっています。学校では、三密（密閉、密集、密接）を避け、正しくマスクを着用する、こまめな石けんによる手洗い、換気、消毒など、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を継続しています。

今後も感染状況等により、行事等について変更や延期が予想されます。都度御連絡いたしますが、御承知おきください。

8・9月の生活目標

「健康で安全な生活をしよう」

「気持ちの良い挨拶をしよう」

「美しい姿勢を身に付けよう」

「正しい言葉遣いをしよう」

＜学級での取組＞

- ・学校の生活時程に早く慣れる。
- ・気持ちの良い挨拶をする。
- ・場や相手に応じた言葉遣いをする。
- ・五つの姿勢を身に付ける。

引き渡し訓練について

担当 藤井 容子

8月30日（月）に予定した引き渡し訓練は、緊急事態宣言延長に伴い、延期いたします。

延期日時 9月28日（火）

引き渡し時間 13時30分～13時45分（15分間）

13時30分より高学年から順に各教室で引き渡しを開始します。その際は、引き取り者として提出していただいた方のみにになります。引き渡しの際には、「**児童名、児童との関係、引き取り者の名前**」をお伝えください。

天災はいつやってくるか、分かりません。学校では、様々なケースを想定した避難訓練を毎月実施しています。どのように対応するかを訓練しておくことは、子供も大人も安全に落ち着いて行動するために必要なことです。子供たちの安全確保のためには、保護者の皆様との連携が不可欠です。御多用中とは存じますが、ぜひ御参加ください。どうしても保護者の方や代理の方の参加が難しい場合は、集団下校となります。

なお今後の状況次第では、変更になることもありますので、御承知おきください。よろしくお願いします。

第6学年 日光移動教室

担任 浅川 晴香 原 綾萌

7月15日～7月17日にかけて日光移動教室行ってきました。緊急事態宣言が発令されている中で制限されることも多かったですが、無事に帰校することができました。

移動教室前には、日光東照宮や戦場ヶ原、日光の自然などについて調べ、学習発表会をしました。事前学習を生かしながら、いろいろな施設を見学してきました。また、5年生で移動教室の経験をせず、初めての宿泊体験でした。集団で行動する難しさ、時間の制限がいつもより厳しいこと、自分たちで考えて行動することなど普段の生活より厳しい三日間だったと思います。友達同士で声をかけ合うこと、必要なことは自分でメモをすること、責任をもって自分の役割を果たすことなど三日間で子供たちの意識も少しずつ変わってきました。最終日、宿舎の方に大きな声で「ありがとうございました。」「お世話になりました。」と気持ちのこもった挨拶をすることができました。宿泊体験でしかできない体験を沢山しました。今後の6年生の生活の中で生きていくと思います。

夕食



華嚴の滝



日光東照宮



重点生活目標

担当 市川 克雄

1学期は、感染症対策に気を付けながら、「一日の始まりは挨拶から」というように、どこでも挨拶ができる子供の育成に取り組みました。さらに、「相手の目を見て挨拶をする」など相手のことを考え挨拶できるよう2学期も引き続き、挨拶ができる子の育成に努めてまいります。

2学期の重点目標は、「美しい姿勢を身に付けよう」です。姿勢を整えることは体の健康にもつながります。

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1 美しく立つ | 2 きちんと座る | 3 右側をしっかりと歩く |
| 4 正しく鉛筆を持つ | 5 奇麗に食べる | |

この五つを具体的な目標とし、全校児童が身に付けられるよう、各学級で指導していきます。御家庭でも、ぜひ、この目標を意識して生活できるよう御協力をお願いいたします。

1学期に引き続き、健康観察カードに取り組みます。お子様の体温や健康状態の記入をよろしくお願いいたします。夏休み明けから、通常の学校生活のリズムに戻せるよう生活習慣を整えながら、自分でめあてを立てて取り組めるよう声掛けをよろしくお願いいたします。

水泳学習

担当 川井 未来

今年度の水泳学習は、緊急事態宣言の発令や天候不順のため、予定した時数を実施することができませんでした。7月16日（金）をもちまして無事終了しました。

今年度の水泳学習は、不必要な会話等は行わせないことやプール内での人数を制限する等、学校全体で感染症対策を徹底し、行いました。

その中で、4～6年生は、着衣水泳の授業を行いました。水を吸った衣服は重くなり思うような動きができなくなります。無駄な動きをせず、できるだけ長く浮いて助けを待つことの大切さを確認しました。



浮いて待つのに適したラッコ浮き（背浮き）やペットボトルを抱えての浮き方を体験し、自分の命を守るためには、どのようなことに注意し行動すれば良いのか、考えることができました。



保護者の皆様には、お忙しい時間に、水泳道具の準備やカードの記入など、多くの御協力をいただきましてありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症対策の一層の徹底のお願い

担当 副校長 鈴木 隆弘

本日配布しました「2学期の開始に伴う新型コロナウイルス感染症対策の一層の徹底について（お願い）」をよくお読みいただき、感染症対策の一層の徹底に御理解と御協力をお願いいたします。

1学期、兄弟が風邪の症状や体調不良で欠席しているにもかかわらず登校している児童が見られました。そのような場合、登校後すぐにお迎えに来ていただくこともあります。あらかじめ御了承ください。